

不適格建築物調書

建築主	住所		敷地の位置					
	氏名							
基準時年月日			年 月 日		適合しない条項			
今回確認年月日			年 月 日					
区分		(A) 基準時の数値	(B) 申請までの増減	(C) 申請による増減	(D) (B) + (C)	(E) (A) + (D)	(F) $\frac{(E)}{(A)}$	
敷地面積		m ²	m ²	m ²	m ²	m ²		
建築面積		m ²	m ²	m ²	m ²	m ²		
延べ面積		m ²	m ²	m ²	m ²	m ²		
床面積、原動機の出力、機械の台数及び容器等の容量	建築基準法第26条、第27条、第61条に係る不適格建築物		m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	
	建築基準法第48条第1項から第12項までに係る不適格建築物等	作業場、車庫等	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	
		危険物の貯蔵又は処理の用途に供する建築物	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	
		その他の用途()	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	
	適合する部分		m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	
	合計		m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	
	適合しない原動機の出力		Kw	Kw	Kw	Kw	Kw	
	適合しない機械の台数		台	台	台	台	台	
	適合しない容器等の容量		リットル	リットル	リットル	リットル	リットル	
	建築基準法第52条第1項に係る不適格建築物		(A) 基準時の自動車車庫以外の床面積	(B) 申請までの自動車車庫以外の床面積	(C) 申請に係る部分を含んだ総床面積の合計	(D) 申請までの自動車車庫の床面積	(E) 申請による自動車車庫の増減	(F) $\frac{(D) + (E)}{(C)}$
m ²			m ²	m ²	m ²	m ²		
用途				申請部分の用途				
工事種別								
参考事項								

注 太枠欄は、記入しないこと。
備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。